

認知症になっても元気で暮らせる町へ

# 認知症を知ろう

～世界アルツハイマー月間啓発活動～

場所：福原公民館1F展示コーナー

(今福481-3) \*公民館の閉館日時除く\*

日程：R7.9月08日(月)13時

～

9月30日(火)12時

9月は  
アルツハイマー  
月間です

誰でもいつでもご覧になれます。  
是非、立ち寄って見て行って下さい。

認知症について  
パネル展示を  
見て学ぼう

お持ち帰り資料あり

講演会

9/17(水)午後

「地域づくりが  
認知症を救う!？」

講師：阿久澤直樹氏

講座室

認知症マップを  
知って作ろう  
そして

施設へ届けよう

ひとあし先に  
認知症になった  
先輩たちからの  
メッセージを  
知ろう

ロバ隊長の  
塗り絵をして  
マスコットを  
手に入れよう

オレンジカフェ開催

9/18(木)

10:00～

会議室3にて

問合せ  
連絡先

川越市地域包括支援センターみなみ

川越市地域包括支援センターは、川越市の委託を受けた高齢者のための総合相談窓口です

TEL:049-241-3676

共催：福原公民館

## <講演会のご案内>

認知症になっても、今までの日常生活を維持しながら、  
元気に「自分らしく」暮らしていくために、  
どのような心構えが必要か、一緒に考えてみませんか。

日時:9/17(水)13:30~15:00(開場13:20)

場所:福原公民館 2F 講座室

テーマ:「地域づくりが認知症を救う!?!」

講師:阿久澤直樹氏

医療法人瑞穂会リハビリテーション部  
地域活性化・職能教育サポート部門 在職  
介護予防認定理学療法士

予約不要  
定員ナシ



## <認知症マフのご紹介>

マフは筒状のカラフルにデザインされたニット製品で、認知症の人の落ち着かない手を穏やかに暖かく保ち、触覚や視覚という感覚を用いたケアに活用されています。マフの内外に付けられたアクセサリを触ったりと感覚を用いた関わりをすることで、心身の緊張を解きほぐし安心感が得られるといわれています。マフは、認知症の人とケアする人のやさしさを引き出して、こころをつなぎます。

## <オレンジカフェって?>



認知症の方もそうでない方も、話してみたらお互いさま。様々な人が集まってお互いさまの交流が持てる場がオレンジカフェです。歳を重ねれば、誰だってどこかしら衰えるもの。受け入れることが前向きな人生の秘訣です。お気軽に、是非誰かとお喋りしてみませんか? 地域包括支援センターの職員も一緒に過ごします。是非、足を運んでみてください。